

ジュニア大会
ソフトテニス国際

伯選手4人が参加

日本舞台に、世界と競う

三重県四日市ドームで

19日から21日に行われる第1回国際ジュニアソフトテニス大会（日本ソフト連盟主催）に、聖市の日本カントリークラブで活躍する日系人選手4人がブラジル代表として出場することが決まっ

た。

日本からの招待を受けて出場するのは、13歳から18歳までの山田ルカス、フェリペ兄弟、尾崎アレシヤンドレ、松浦ジュリオ・ジュニオールさん。野村孝子団長、尾崎エニオコーチ、松浦ア



みなさんとして訪日するブラジル代表

ントニオさんが随行す

る。

21カ国から21歳までの選手が集まる同大会。松浦アントニオさんは、「記念すべき第1回に出場できて、選手たちは夜も寝ずに喜んでいるよう。いい成績をあげて、良い土産話を持って帰ってきたい」と意気込みを語っていた。選手団は14日に離伯する予定。